

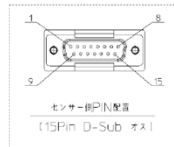
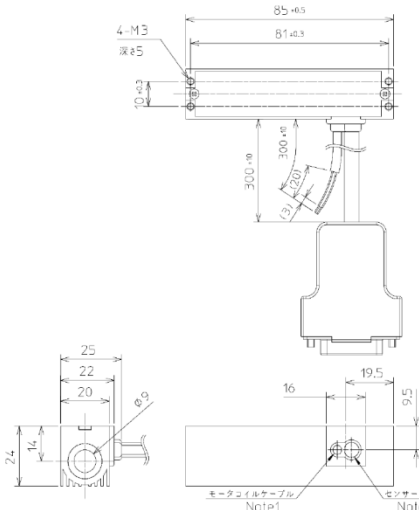
## ▶ 特長

従来のシャフトモータにエンコーダを内蔵したタイプで、外付けにリニアエンコーダが不要。そのため省スペースでの実装が可能で取扱も簡単。コストパフォーマンスにも優れています。

- 直径8mmシャフト
- 可動子に磁気式エンコーダセンサー内蔵
- D-Subコネクタにインタポレータ内蔵
- ラインドライバ出力
- 分解能 5μm
- 最高速度 4m/sec
- 繰返し位置決め精度 ±5μm (参考値)
- ホールセンサ内蔵
- 定格推力 2.9N、加速推力 11.5N
- 高効率
- シンプル構造で高剛性
- シャフトは非接触で駆動、メンテフリー



## ▶ 基本性能



センサー 15PIN D-Subコネクタ配線

ピン番号	シグナル
1	A+
2	A-
3	NC
4	B+
5	B-
6	U相 [ホールセンサー]
7	V相 [ホールセンサー]
8	W相 [ホールセンサー]
9	GN01
10	+5V VCC
11	Z+
12	Z-
13	NC
14	GN02 [ホールセンサー]
15	+5V1 [ホールセンサー]

※1: シールドは、D-Subケースに接続されています。  
※2: ⑩、⑪は、D、⑮は、内部で接続されています。  
必ず外部で接続してください。

注: 一般公差 ±0.5

Note 1:  
モータコイルケーブル  
ケーブル仕様: UL2103, AWG24  
色: U相: 白, V相: 黒, W相: 緑, FG  
ケーブルの曲げ半径、条件は、  
メーカー推奨値(4.4mm以上)で固定されている事。

Note 2:  
センサーケーブル  
ケーブル仕様: UL20276, AWG30  
ケーブルの曲げ半径、条件は、  
メーカー推奨値(60mm以上)で固定されている事。

用途例: ピック&プレース、梱包、食品加工、搬送、選別、ボールねじ代替(耐久)、エアシリンダ代替、コンベア搬送方向変換ユニット 等

仕様	SL083
定格推力	2.9N
定格電流	0.9Arms
加速推力	11.5N
加速電流	3.6Arms
推力定数	3.2N/Arms
逆起電力定数	1.1V/m/s
抵抗値	6.8Ω ±5%
インダクタンス(UV間) (UW/VW間)	0.95mH ±5% 1.08mH ±5%
許容モータ温度	80℃以下(ケース部)
マグネットピッチ	30mm(N-N間)
質量	130g以下(ケーブル、コネクタ含む)
繰返し位置決め精度	±5μm(参考値)

位置センサー	SL083
供給電源	DC5V ±5%
消費電流	25mA以下
出力回路	ラインドライバ
分解能	5μm
信号周期	20μm
最高速度	4m/s ※

※最高速度はセンサー単体としての能力です。

ホールセンサー	SL083
供給電源	DC5V ±5%
消費電流	12mA以下
出力回路	オープンコレクタ(25V以下、20mA以下)